

あさひっ子だより



発行責任者 校長 堀江茂樹 発行日：令和6年9月18日

6/21 保護者対象「防災講習会」につづき、8/27には子ども対象 防災教育「出前講座」を行いました。

1学期の6月21日授業参観後には、保護者対象の「防災講習会」を行い、福島県危機管理部危機管理課 マイ避難推進員の方々を講師にお招きし、旭地区のハザードマップなどをもとに、災害発生に備えるために大人がとるべき行動についてご講義いただきました。2学期の8月27日(火)には、二本松土木事務所職員2名 砂防ボランティア4名の方を講師にお招きして、子ども対象の防災教育「出前講座」を行いました。「出前講座」では、パワーポイントによる解説「土砂災害から身を守るために」のほか、ビデオ「崖崩れを知ろう!」の上映、模型による「土石流」などの解説、二本松市ハザードマップの説明などが行われました。今回は、旭小学校の一部が土砂災害の警戒区域に入っていることから、大雨洪水・土砂災害に関する「防災出前講座」を通して、子どもたちが防災について理解を深めました。ぜひ、ご家庭でも、お子様と防災や各家庭での避難の仕方等について、話し合っただけであれば幸いです。



水泳学習のしめくくり 8/28「校内水泳記録会」

8月28日(水)、校内水泳記録会が行われました。台風10号が接近し、悪天候が心配されましたが、28日の天気は、曇り空で風もなく、水泳記録会には絶好の天気となり、予定通りに無事開催することができました。競技では、子どもたちが15M自由形、15M宝ひろい、15Mビート板、25M自由形、25Mビート板、50Mの各種目に挑戦し、一人一人が自己ベストを目指し、一生懸命泳ぎました。一時スコールのような天気となり、大粒の通り雨が降りましたが間もなく雨もあがり、たくさんの保護者の皆様の応援もあって、多くの子が自己ベストを更新することができました。保護者の皆様にはお忙しい中ご参観くださり、ありがとうございました。また、これまで水泳の学習にあたり、水着の準備や体調管理等のご協力につきましても感謝申し上げます。



9/12 芸術鑑賞教室「大蔵流狂言」～文化庁舞台芸術等総合支援事業～

9月12日(木)、旭小学校体育館において、芸術鑑賞教室「大蔵流狂言」が行われました。事前のワークショップでは、「狂言が700年余続く伝統と格式のある演劇で、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康たちも楽しんだ笑いの演劇」ということを教えていただきました。本公演では、体育館のステージに本格的な狂言の舞台が登場しました。演目は3つ。「附子」「柿山伏」「菌(くさびら)」です。「菌(くさびら)」ではなんと、5・6年生が「きのこの精」として出演させていただきました。5・6年生の子どもたちは、事前のワークショップで練習したとおり、上手にタイミングを合わせて劇に加わっていました。国際化社会のなかで生きていくことになる子どもたちが、日本の歴史と伝統文化を理解し、日本人としての自覚と誇りをもつきっかけとなるような、素晴らしい公演でした。

